

【制御部門 11/30 確認事項】

4. 競技コートについて

Q: 競技者が準備する厚さ4ミリの板に、4ミリ厚で販売しているプラスチックダンボールを使用している場合、実測では4ミリ以上あるが問題ないか？

A: **4ミリで販売しているため、問題なしとする。**

Q: 競技コートに、自作のシートが収まらない場合どうするか？

A: 事前にコートを開放するので、確認してもらい、**必要ならカット**してもらう。ルールにもあるとおり、コートに対するクレームは受け付けない。

Q: 持参したシートにテープの重なりがあった場合はどうするか？(11/30 追加)

A: **重なり部分をはがしてもらう。**

5. ロボットの規格

Q: 車検時のセンサや電圧、モータの確認方法は？

A: ロボコン精神に則り、**製作者に口頭で確認**する。

Q: サーボモータは使用可か？

A: 全国のルール確認Q&Aで、**使用可**となっている。

6. アイテムの規格

Q: 一般的なペットボトルキャップより、やや小さいものがあるか？(11/30 追加)

A: 直径30程度、高さ13程度とあるので、**わずかに小さいものは可とする。**明らかに程度を超えている場合は、**審判団で協議し使用を認めないこともある。**

7. 競技内容

②セッティング

Q: メンバー全員とはチーム全員(4名)か？

A: **チーム全員でセッティング可**とする。その後、2名以外はエリアから退去する。

Q: アイテムを撒いた際に、コート外、スタート&ゴールエリアに入ったアイテムは誰が回収するのか？

A: **チームで回収し、撒き直し**する。

Q: アイテムの撒き方に、有利不利の差が出るので、**統一してほしい。**(11/30 追加)

A: アイテムの撒き方は、コート左右から、両手でざるをもち、中央付近で膝の高さから、その場で素早く一回転させる。審判の判断により、やり直しもある。ファールとはしない。(片手だと投げて撒くかたちになりやすいため)

Q: どこからが、アイテムがスタートエリアに入っていると判断するか？

A: スタートラインにかかっている場合は、入っていると判断する。

Q: どこからが、ゴールエリアに入っていると判断するか？

A: アイテムが得点状態(接地)になった場合に、入っていると判断する。

Q: ボーナススポットは、どちらから見て数えるのか？

A: スタート位置から見て、左から数える。

Q: 再スタート「リトライ」時に、生徒が間違えて「ピットイン」と言った場合は、言い直させるのか？

A: 再スタートの意思がはっきりしているので、そのまま審判は「ピットイン」をコールして、続行する。「リトライ」申告時には、手を挙げて意思表示してください。

Q: 「再スタート」時に、選手はどのように申告するか？

A: 手を挙げて「再スタート」を申告してください。審判が確認後、「再スタート」とコールします。

Q: 「取り込んだアイテム」とは、どのような状態を指すか？

A: 審判のコール時に、ロボットの上ののっているものを指す。ロボットの下及び触れている状態のアイテムは、そのままとする。

Q: 再スタート時に、スタート位置に入っているアイテムはどうするか？

A: 「取り込んだアイテム」同様に、回収容器に入れ、アイテムが無くなったら使用する。使用する場合は「リトライ」を申告して、「ピットイン」確認後、ロボットをスタート位置に戻してから、撒くことができる。競技中に追加で撒くことはできない。

Q: アイテムが無くなった後の撒き直しで、スタートエリアに入ったアイテムはどうするのか？

A: スタートエリア内に入ったアイテムは、そのまま競技続行する。なお、ルール通りコート外はロストアイテムとする。ゴール内は、審判が確認しておき、記録用紙に記入、終了後に取り除いて得点集計する。

9. 競技中の禁止事項

Q: 「警告となる場合」の行為が「ファール」か？

A: 「警告となる場合」の行為を「ファール」とする。したがって、ルール通り、審判は競技を止め「再スタート」するよう指示する。さらに総得点より5点減点する。

10. その他

Q: 試技に遅れた場合は、失格か？(11/30 追加)

A: 予定時刻を過ぎて、前のチームの試技が終わった際に、待機場所にいない場合は、「試技なし」として処理します。遅れずに待機してください。